

質問事項	質問の要旨
<p>1 被災者の医療費・介護 利用料減免継続を</p>	<p>東日本大震災から4年9カ月が経過しました。し</p>
	<p>かし、今なお多くの被災者が、仮設住宅やみなし仮</p>
	<p>設住宅で暮らしており、長引く仮設暮らしで、体調</p>
	<p>不良や持病が悪化する方も多いと伺っています。</p>
	<p>特に一人暮らしや二人暮らしの高齢者の中には、</p>
	<p>体調を崩し、長期入院を余儀なくされた方もいます。</p>
	<p>また、介護保険サービスを利用しながら、生活され</p>
	<p>ている方もいます。</p>
	<p>このような状況下にあつて、住民税非課税世帯限</p>
	<p>定ですが、医療費・介護利用料が減免されているこ</p>
	<p>とで、命と暮らしが何とか守られているのが現状で</p>
	<p>す。</p>
	<p>そこで次の点について伺います。</p>
<p>(1) この一年間の医療費・介護利用料減免対象者</p>	
<p>の利用状況、および生活実態について。</p>	
<p>(2) 近隣市町と連携し、被災自治体の現状を国・</p>	
<p>県へ訴えながら、財政支援の継続と対象者の拡</p>	
<p>充を働きかけていくべきではないですか。</p>	
<p>(3) 町独自の減免継続を。</p>	
<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>	

質問事項	質問の要旨
2 デマンドタクシーの復活を	<p>私たちが行なった町民アンケート（2,400 世帯配布し 304 通回答）の中で、交通の利便性に力を入れてほしいとの回答が多くありました。</p> <p>町民バスは、仮設住宅や病院、商店街等への足の確保として定着していますが、病院へ行くのに時間がかかりすぎる。帰りの便の時間帯が合わない、もう1便出してほしい。あるいは、夕方のバスに乗る人はほとんどいないのに、車を出しつづけなければならないのか等、交通の利便性に対する不満も多く聞かれます。</p> <p>また 100 円出しても以前のようなデマンドタクシーがあれば助かるとの声も聞かれます。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 国の財政支援について、来年度以降も続くのでしょうか。</p> <p>(2) 利用者アンケート等で改善に努力されているとは思いますが、どのような要望が出されていますか。</p> <p>(3) より利便性のある交通システムとしてデマンドタクシーの復活を検討してはどうですか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨	
<p>3 女川温泉「ゆぼっぼ」 をより良いものに</p>	<p>今年の3月からオープンした女川温泉「ゆぼっぼ」</p>	
	<p>は、被災地女川にとって、待ちわびた憩いの場として、親しまれてきました。</p>	
	<p>当初は入場客も多く、女川の顔として期待されてきました。その後も、住民の要望を取り入れる中で、駐車場の看板設置や、足湯での座布団提供など改善に努力されてきました。</p>	
	<p>しかし、このところ利用者が少なくなってきました。カラオケでもあればだが、風呂だけではもの足りない等の声も聞こえてきます。</p>	
	<p>今後とも、長く営業してもらいたいとの思いで、次の点について伺います。</p>	
	<p>(1) オープンから現在までの利用状況と分析について。</p>	
	<p>(2) ゆぼっぼを利用するにあたり、住民から足湯に屋根をかけてほしい、またカラオケルームがほしい等の声が私には聞こえていますが、担当課にはその様な要望等がでていますか。</p>	
	<p>(3) 営業努力はされていると思いますが、集客のための改善、対策が必要ではないでしょうか。</p>	
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>	